

# 15歳までに知っておきたい言葉1800 テスト作成ソフト

お読みください

## ■ソフトウェアの使用条件

- 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアによって作成されるプリントの著作権は株式会社学研プラスに帰属します。
- 本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたいかなる損害に関しても、(株)学研プラスは一切責任を負わないものとします。
- 本ソフトウェアの再配布を禁じます。
- 本ソフトウェアの使用ライセンスは、貴校に独占的に付与されているものではありません。(株)学研プラスは、本ソフトウェアの第三者(他の学校・学習塾または不特定多数)への販売・無料頒布等を行うことができるものとします。
- 本ソフトウェアを弊社に無断で改変することはできません。また、リバースエンジニアリングを禁じます。

## ■対応環境

- Windows 7 / 8 / 10
- Macintosh OS X 10.6 以降

※Windows はマイクロソフト社の、Macintosh はアップル社の登録商標です。

本書では,™, ®, © の表示は省略しています。

## ■操作方法

- TOP 画面

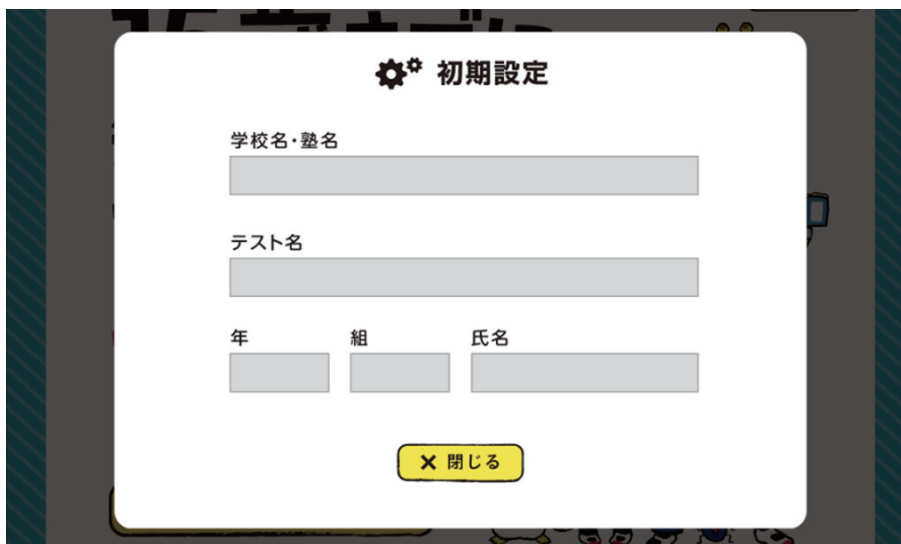
起動すると次の画面が表示されます。



●「初期設定」

学校名・塾名と、テスト名を設定できます。

学校名・塾名と、テスト名は、作成されるテスト問題に反映されます。



●出題条件の設定画面

初期画面で「テストを作成する」をクリックすると次の画面が表示されます。



① 問題形式

1つの問題プリントの中に、複数の問題形式を混合して出題することができます。

3種類の問題形式の中から、出題したいものにチェックを入れてください。

② 範囲

出題範囲を、弊社書籍『15歳までに知っておきたい言葉 1800』の言葉の番号で指定してください。半角数字で直接入力することもできます。

③ 問題数

総問題数ではなく、1形式あたりの問題数で指定します。最大46問まで指定できます。複数の問題形式を選択している場合は、1形式あたりの問題数 × 問題形式数 が総問題数になります。

④ 解答も作成する

チェックを入れると、解答プリントも同時に作成することができます。 解答プリントは、問題を作成して保存を実行すると同時に、問題と同じフォルダ内に「(問題ファイル名)\_答.txt」のファイル名で作成されます。

⑤ 問題作成

出題条件の設定を完了したら、ここをクリックしてください。

右側に問題テキストが表示されます。

15歳までに知っておきたい言葉1800

TOPへ戻る

問題形式

☒ 例文への空欄補充  
☒ 意味の選択①  
☒ 意味の選択②

全て選択

出題条件

範囲

1 ~ 1800

問題数(1形式あたり)

10

☒ 解答も作成する

テストを作成する

印刷する

保存する

学研『15歳までに知っておきたい言葉1800』対応

語彙力テスト

◆出題範囲：1～1800  
年 組 氏名：

■次の文に当てはまる言葉を、下から選んで書き入れましょう。  
 1.文化祭での出店は( )を目的とするものではないが、赤字にはならないようにしたい。  
 2.少しくらい成績が悪くたって、( )することはないよ。君には絵の才能があるんだから。  
 3.( )なことに、ご飯三杯、トンカツ二枚をたいらげたのに、まだおなかがいっぱい。  
 4.( )的な彼女は大金持ちの男と結婚して、その後いろいろ苦難もあったそうだが、今は夫婦仲良く暮らしているらしい。  
 5.草は枯れ、( )に生えている木もすっかり葉を落としてしまった冬の荒野が広がる。  
 6.隣の席の彼女が、肩にふわりとカーディガンを( )窓の外を見ている。  
 7.( )で怖そうな人に呼び止められてどきどきしたら、落とし物を拾ってくれた親切な人だった。

テスト

7

100

10

解答

- 6 問題テキストエリア

右側に問題のプレビューが表示されます。  
このテキストエリアは、編集・コピーが可能です。
- 7 テスト / 解答表示切替

「解答も作成する」にチェックされている場合のみ表示されます。  
このボタンを押すとテストと解答のテキストを切り替えます。
- 8 印刷ボタン

現在問題テキストエリアに表示されている内容を印刷します。  
このボタンを押すとプリントダイアログが表示されます。
- 9 保存ボタン

問題テキストエリアに表示されている内容をテキストファイル(txt形式)として保存します。ボタンを押すと保存ダイアログが表示されます。  
「解答も作成する」にチェックされている場合、問題と同じ場所に解答テキストファイルが「(問題ファイル名)\_答.txt」のファイル名で作成されます。

## ■FAQ（よく寄せられる質問）

- Q 複数の問題形式を選択したとき、同じ言葉に関する問題が何問も出題される

A 本ソフトウェアでは、1つの問題形式の中では同じ問題が出題されないようになっていますが、複数の問題形式を選択した場合、形式をまたがった重複を避ける仕様にはなっていません。そのため、出題範囲に対して問題数を多く設定した場合は、同じ言葉に関する問題が重複する確率が高くなります。出題範囲の語数よりも総問題数が少なくなるように設定することをおすすめいたします。

## ■お問い合わせ先

本ソフトウェアのバグ・問題内容の不具合等に関するご連絡は下記までお願いいたします。

(株) 学研プラス 教科教育編集室 国語科 gks-shochu@gakken.co.jp